

■ マタニティハラスメント防止対策研修 研修カリキュラム例



【対象者】 管理職 半日

時間	項目	内容
10分	1. 研修の目的について・アイスブレイク	研修に取り組む姿勢を準備します。
90分	2. マタニティハラスメントとは何か (講義とワーク) ・ マタハラはなぜ防止しなくてはならないのか ・ 男女雇用機会均等法・育児介護休業法 ・ マタハラの実態 ・ マタハラの実例	マタハラとは何かを法律や社会の動き、具体的なマタハラ事例から理解を深めます。チェックリストも使い、マタハラについて当事者意識を持っていただきます。
20分	3. マタニティハラスメントの種類 (映像視聴)	マタハラの実例の映像を視聴しながら、理解を深めます。
60分	4. マタハラはどのようにしたらなくなるのか (講義とケーススタディー) ・ 事例検討	さまざまな事例を用いて、なにが問題か、管理職としてどのような言動がふさわしいのか、何をしてはいけないのか実践的に考えていきます。
60分	5. 職場の振り返りとまとめ (講義とディスカッション)	職場でどのようなマタハラが起きうるか、どのような背景があるのか、管理職として会社としてどうすればよいのかを考え、女性も男性も誰もが働きやすい職場づくりを目指します。

※時間は目安です。講義の進行により多少前後いたします。

Copyright © 2017 TAC CO., LTD.

※カリキュラムは一例です。ご要望に応じてアレンジが可能です。